専門教育科目 講義科目

授業科目名	心理学研究法	科目コード	配当年次	単位
担当教員	石井　隆之	EK07	3・4	2

科目の概要

心理学は「心」を探求していく学問である。この実際には見たり、触れたりすることのできない「心」の仕組みや働き、そして役割について明らかにするためにさまざまな努力や工夫がなされてきた。
本科目は、『いかに「心」を研究していくか？』そのためのさまざまな方法の基本を学び、今後の実践や研究活動に活かしていけるようになることを目的としている。そのために実験法、質問紙調査法、観察法、面接法に加えて実践研究、精神生理学的研究についても学んでいく。

科目の到達目標

①心理学研究法に関する基本的概念や理論を理解し、研究を進める上で必要な知識を適切に説明することができる。
②心理学の実践研究における課題を心理学研究法に関する枠組みで考察でき、解決の方向性を見いだすことができる。

テキスト	『Progress & Application 心理学研究法』村井 潤一郎(編著),サイエンス社,2021年

テキストの読み方

①適切に心理学研究を行うため、心理学における実験や質問紙による調査などについて、実践場面で生かせる基礎的概念や理論を理解する。
②観察法を用いた研究の進め方やさまざまな観察方法について、基礎的知識や理論を習得する。
③最近、医療や看護、介護や教育などの分野で活用されている質的研究の基本的プロセスや実施方法について理解する。
④私たちの心と体は密接に関連している。そのような心身相関に関する精神生理学的研究の実際について基本的知識を習得する。

単位修得の方法

リポート課題を提出し、60点以上であれば合格となり、科目修得試験を受験できる。科目修得試験の得点が60点以上であれば合格となり、評価が確定し、2単位を修得できる。